

# 平成29年4月～6月 県西部ブロック博物館催物案内(1)

【あ～し】 ※館名は50音順です

発行：埼玉県博物館連絡協議会西部地域会議

館名	常設展・企画展	講座・体験学習等
<b>朝霞市博物館</b> TEL:048-469-2285 ・東武東上線/朝霞台駅から東洋大学方面へ徒歩15分 ・JR武蔵野線/北朝霞駅から東洋大学方面へ徒歩15分	3月22日(水)から4月21日(金)まで、朝霞市博物館は臨時休館しています。4月22日(土)から開館します。展示は常設展示のみとなっています。	①博物館体験教室「火おこしに挑戦！」4/30(日) ②博物館体験教室「いろんな独楽を回してみよう！」 5月3日(水・祝)～7日(日) ※①は事前予約が必要です。
<b>跡見学園女子大学花菱記念資料館</b> TEL:048-478-0130 ・東武東上線/志木駅南口から西武バス跡見女子大行きまたは所沢行き15分	「跡見花菱 画・書の心展」 ー教育者・芸術家としての歩みー 3月13日(月)～5月28日(日) 「近現代絵画収蔵展」 6月19日(月)～7月27日(木)	
<b>入間市博物館ALIT (アリット)</b> TEL:04-2934-7711 ・西武池袋線/入間市駅から西武バス(2番乗り場で乗車)で20分	常設展示～こども科学室、入間市の歴史・自然、茶の世界～ 午前9時～午後5時(入館は午後4時30分まで) 土日祝日は、常設展示の解説案内もおこなっています。 <a href="http://www.alit.city.iruma.saitama.jp/">http://www.alit.city.iruma.saitama.jp/</a> <a href="https://www.facebook.com/irumacitymuseum/">https://www.facebook.com/irumacitymuseum/</a>	●こどもの日の茶会・遊びの広場 5/5(金・祝) ●日本各地・世界各地のお茶体験 毎月第1日曜日(5/20)、○あいぞめでハンカチ作り(5/27)、○はにわを作ろう(6/10)、○水引で飾りを作ろう(6/17)【大人向き】○あいぞめでハンカチ作り(5/25)【ワークショップ】○体験! 蔵造りを支えてきた職人の技(4/29)
<b>川越市立博物館</b> TEL:049-222-5399 ・東武東上線・JR埼京線/川越駅から東武バス「札の辻」下車、10分 ・西武新宿線/本川越駅から東武バス「札の辻」下車、10分	<b>第44回企画展</b> 『蔵・倉・くらー蔵造りと川越の町並みを知ろうー』 3月18日(土)～5月14日(日) 川越の蔵造りを構成する品々とまちづくりを中心に展示します。 【入館料】一般200円(160円)、高大生100円(80円) ※( )内は20名以上の団体料金	【子ども向き】○火おこし体験(4/15)、○まが玉を作ろう(4/22)、○茶道体験(5/13)、○よろい体験(5/20)、○あいぞめでハンカチ作り(5/27)、○はにわを作ろう(6/10)、○水引で飾りを作ろう(6/17)【大人向き】○あいぞめでハンカチ作り(5/25)【ワークショップ】○体験! 蔵造りを支えてきた職人の技(4/29)
<b>川越市立美術館</b> TEL:049-228-8080 ・東武東上線・JR埼京線/川越駅から東武バス「札の辻」下車、8分 ・西武新宿線/本川越駅から東武バス「札の辻」下車、8分	●特別展 <b>驚きの明治工芸</b> 4月22日(土)～6月11日(日) ●常設展 <b>川越の美術/小特集・岩崎勝平《少女嬉々》</b> ●タッチアートコーナー <b>古伏協司展 うるしの造形</b> 3月29日(水)～6月18日(日)	●常設展鑑賞プログラム「集まって、え・み～る」6月4日(日)14:00～ ●ワークショップ「紙の原型と布で不思議なたちのレリーフを作ろう」4月23日(日)13:30～16:00 ●ジュニアアートスクエア「泳げ! アートなこいのぼり」4月29日(土・祝)10:00～12:00
<b>川越歴史博物館</b> TEL:049-226-0766 ・東武東上線/川越駅から、徒歩25分 ・西武新宿線/本川越駅から、徒歩15分	戦国を生きる 侍の美 ～誇りと忠誠心かけた武者たち～ 【開催中】	戦国時代(中世)の甲冑・武器・馬具を中心として、川越に残されていた貴重な歴史的資料も多数紹介する。 ※実物主体の展示を心がけ、開催期間中に資料の増設や入れ替えを行う場合がございます。
<b>原爆の図 丸木美術館</b> TEL:0493-22-3266 ・東武東上線/森林公園駅南口から3.5km	丸木美術館開館50周年記念 本橋成一写真展「ふたりの画家」 4月22日(土)～7月17日(月/祝) 詳しくは丸木美術館ホームページまたは事務局までお問い合わせください	5月5日(金/祝)午後1時 丸木美術館50周年開館記念日の集い 本橋成一×小室等対談「位里と俊、ふたりの画家を語る」+小室等コンサート ※入館料+500円 5月20日(土)午後1時 映画『ナージャの村』 上映+本橋成一監督トーク ※入館料+1000円
<b>埼玉ピースミュージアム(平和資料館)</b> TEL:0493-35-4111 ・東武東上線/高坂駅西口から川越観光バス(鳩山ニュータウン行き)で8分、「大東文化大学」下車、徒歩5分	収蔵品展 「暮らしと世相ー戦時下の家族の風景ー」 3月18日(土)～5月7日(日)	ゴールデンウィーク・クイズラリー 5/3～5/5 紙芝居上演会 5/4・5/5 戦争体験証言者ビデオ上映会 5/6 13:30～14:30 当日先着160名 映画会 13:30～(4/27は13:00)当日先着160名 4/2・8・15・20・27、5/7・27、6/4・11・17・22
<b>埼玉県立嵐山史跡の博物館</b> TEL:0493-62-5896 ・東武東上線/武蔵嵐山駅西口から徒歩15分 ・関越自動車道東松山ICまたは嵐山・小川ICから10分	【常設展】 嵐山重忠・秩父氏の本拠・戦国時代の城館 【スポット展示】中世のものづくり1 8月20日(日)まで 【ロビー展示】 ①童画展 瀧島浩二の世界Part 4 4月16日(日)まで ②第11回嵐山町写真クラブ展「未知の繚乱」 4月18日(火)～6月18日(日)	●こども体験教室「よろいを着てみよう」 5月5日(金・祝)10:00～15:30 費用:無料 申込方法:4月1日から電話で博物館まで(先着順) ●初級歴史講座「武器・武具の見方」6月23日(金)と7月21日(金)の全2回 定員:120名 費用:500円 申込方法:5月1日より往復ハガキにて
<b>埼玉伝統工芸会館</b> TEL:0493-72-1220 ・東武東上線・JR八高線/小川町駅からバス(小川パークヒル行き)で10分、「伝統工芸会館」下車、徒歩1分 ・関越道嵐山・小川ICから10分	<特別展> ●岩本公水と素敵な仲間たちⅡ4月4日(火)～5月14日(日) ●ガラス工芸展 5月16日(火)～6月11日(日) ●ユネスコ和紙サミット 6月13日(火)～7月2日(日) <季節展示>◆手がき鯉のぼり 4月4日(火)～7月2日(日)	●小川和紙(紙すき)体験 ※休日除く毎日15時迄和紙を作ってみませんか? 職人がお手伝いします。一枚紙(花葉入)や、短冊、ハガキ、色紙、よくぼりセット(ハガキ・短冊・ミ色紙等のセット)。卒業証書も渡り事ができます。 ※体験料280円～。入館料、送料別途。
<b>坂戸市立歴史民俗資料館</b> TEL:049-284-1052 ・東武東上線/若葉駅から東武バス(八幡団地行き)で「勝呂小学校入口」下車、徒歩5分。	【常設展】 坂戸の原始・古代 坂戸の民具(収蔵展示) 市内遺跡から出土した遺物や、民具を展示しています。 【ミニ展示】「食にまつわる民具たち」 4月10日(月)～6月23日(金)	
<b>狭山市立博物館</b> TEL:04-2955-3804 ・西武池袋線/稲荷山公園駅から徒歩3分	【企画展】「僕たちのヒーロー伝説～もう一人のともだち～」 3月11日(土)～6月25日(日) 懐かしいヒーローやヒロインのおもちゃや大型フィギュアを展示。子供の頃、一番身近なともだちだったヒーローたちに再会してみませんか? 【入館料】一般150円(100円)、高大生100円(60円) ※( )内は20名以上の団体料金	春のまいまい体験講座(工作講座) 企画展開催中の土日祝日 10:30～12:00/13:30～15:00 参加費200円・350円 ※各日工作指定あり ○まゆ玉指人形○仮面○飛び出すカード○変身ウォッチ○砂絵○木製ホルダーなど 日活特撮怪獣映画「大巨獣ガッパ」上映会 5/14(日)10:30～ 大人300円 中学生以下無料 定員60名
<b>城西大学 水田美術館</b> TEL:049-271-7327 ・東武東上線/坂戸駅で東武越生線に乗換え、東武越生線/川角駅から徒歩10分	①水田コレクション展 浮世絵版画の判型 4月5日(水)～22日(土) 【観覧料】一般200円、高校生以下無料 ②橋本博英展 前期:～5月2日(火)後期:5月9日(火)～6月17日(土) 洋画家橋本博英(1933～2000)の作品36点を前期後期に分けて展示致します 【観覧料】無料	学芸員によるギャラリートーク ①4月8日(土) ②4月22日(土)/5月27日(土) ※各日14時～(約30分) ※参加無料/予約不要
<b>女子栄養大学香川昇三・綾記念展示室</b> TEL:049-284-3489 ・東武東上線/若葉駅から、徒歩3分	【企画展】 「栄養と料理カード」に見る 昭和期のレシピ ●展示期間●平成30年3月初旬まで	講義録として誕生した月刊誌『栄養と料理』は創刊82年になります。創刊2号目から付録として掲載したのが「栄養と料理カード」です。健康に留意し、だれにでもおいしい料理が作れるように工夫されています。卵焼き、天ぷら、チャーハン、カツレツなど、おなじみの家庭料理の各時期によるレシピの変遷が見えます。

# 平成29年4月～6月 県西部ブロック博物館催物案内(2)

【と～よ】 ※館名は50音順です  
発行：埼玉県博物館連絡協議会西部地域会議

館名	常設展・企画展	講座・体験学習等
<b>所沢郷土美術館</b> TEL：04-2922-2965 ・西武線/所沢駅西口又は西所沢駅から徒歩15分 ・西武線所沢駅西口から市内循環「ところバス」南路線（吾妻循環コース）で「JA吾妻支店」または「南陵中学校」下車	<b>常設展</b> ：安政元年に建てられた築160年の医家住宅を美術館に活用。建物は国登録有形文化財。 郷土所沢にゆかりのある芸術家・文化人の作品：絵画、書、彫刻、陶器、文学作品などを展示。 <b>特別展</b> ：渡辺美代子「押花絵画展」 5月中（日曜、祝祭日のみ）開催	<b>【開館日】</b> 4月～11月の毎週日曜日及び祝祭日（12月～3月は休館） <b>【入館時間】</b> 午前10時～午後4時30分（5時閉館） <b>【入館料】</b> 無料
<b>所沢航空発祥記念館</b> TEL：04-2996-2225 ・西武新宿線/航空公園駅から、徒歩8分	<b>格納庫・YS-11 特別公開</b> 記念館となりの格納庫や航空公園駅前の旅客機YS-11。通常は中には入れませんが、特別に公開します。 ・4月8日（土）・9日（日）（格納庫およびYS-11公開） ・5月21日（日）（YS-11のみ公開） ※いずれも時間は10:00～15:00。YS-11は資料保護のため雨天中止。	<b>室内飛行機工作講座</b> 繊細な上級の工作教室です。大人・中学生以上の学生さんを対象に、一日かけて製作から調整・テストフライトまでを行います ・5月21日（日）開催（4/1～TELにて事前受付開始） ・7月9日（日）開催（6/1～TELにて事前受付開始）
<b>滑川町エコミュージアムセンター</b> TEL：0493-57-1902 ・東武東上線/森林公園駅北口から、国際十王交通バス（立正大学行き）「森林公園南口入口」下車、5分。 ・川越観光バス（森林公園南口行）終点下車5分	<b>常設展「国の天然記念物ミヤコタナゴと滑川の魚たち」</b> 絶滅の危機に瀕する国指定天然記念物ミヤコタナゴ（=コイ科の淡水魚）の保護拠点施設です。ミヤコタナゴの飼育繁殖のようすをはじめ、タナゴ類やドジョウ、メダカなど、里山に暮らす淡水魚が見学できます。	<b>★ガイドツアー（要予約）</b> テーマ：ミヤコタナゴの保護に関すること 詳細は、直接センターへお問い合わせください
<b>新座市立歴史民俗資料館</b> TEL：048-481-0177 ・西武池袋線/ひばりヶ丘駅北口から、全部の西武バスで「道場」下車、3分 ・東武東上線/朝霞台駅南口または志木駅南口から西武バス（ひばりヶ丘駅北口行）「道場」下車3分	<b>【常設展示】・「史料が語る新座の歴史」・「新座の民俗と古民具」</b> <b>・「白瀬轟中尉とわがまち新座」～日本人初の南極探検家</b> 白瀬轟中尉は晩年の数年間、新座市に居住しており、その頃交流のあった方から寄託された、白瀬中尉からの手紙や、南極探検の様相を収めた写真などを展示しています。また、市内在住の現役砕氷艦「新しらせ」の設計関係者から寄贈された船体外板素材の「ステンレスクラッド鋼板」等も展示しています。	
<b>飯能市郷土館</b> TEL：042-972-1414 ・西武池袋線/飯能駅から、徒歩15分 ・JR八高線/東飯能駅から、徒歩25分 ・東飯能駅または飯能駅から国際興業バス（名栗方面行）「天覧山下」下車3分	<b>○収蔵品展「絹の里のうちおり」/新収蔵品展</b> 3月26日（日）～5月14日（日）  <b>※お知らせ</b> 当館は6月1日（木）から11月17日（金）まで、 <b>常設展示改装のため休館となります。</b>	
<b>富士見市立水子貝塚資料館</b> TEL：049-251-9686 ・東武東上線/みずほ台駅から徒歩20分 ・東武東上線/志木駅東口から東武バス（ららぽーと富士見行き・下南畑行き）「貝塚公園入口」下車、2分	<b>●企画展「富士見市の富士山～富士見市の塚いろいろ～」</b> 3月18日（土）～5月28日（日） 市内に今も残る富士塚や御嶽塚、または今はなくなってしまったけど記録や地名、地図に残る塚を紹介します。 5月13日（土）・5月14日（日）PM1:30～2:00 … 展示解説 <b>●常設展「よみがえる富士見の原始古代」</b>	<b>★体験！いつでもセブン</b> まがたまづくり・火起こしなど（土/日/祝日） <b>★土曜おもしろミュージアム</b> 4/15…まがたまペンダント 5/20…石のアクセサリー 6/3…草木染めでハンカチを染める 6/17…古代の布アンギン編み（要材料費）
<b>富士見市立難波田城資料館</b> TEL：049-253-4664 ・東武東上線/志木駅東口から、東武バス（ららぽーと富士見行き）「難波田城公園南口」下車、7分 または（下南畑行き）終点下車、13分	<b>●企画展「武鑑の世界」</b> 3月18日（土）～6月11日（日） 「武鑑」は、江戸時代に継続的に出版された、大名や幕府役人の名鑑です。それらを通して、領主の変遷や、著名な歴史人物の出世などをたどります。 <b>●穀蔵展示「南畑八幡神社の獅子舞」</b> 8月上旬まで	<b>◎難波田城公園まつり</b> 6/4（日）10:00～15:30 10:00～ 芸能公演（和太鼓演奏など） 13:00～ 武者行列、火縄銃演武 その他、昔体験コーナー <b>○ちょこっと体験</b> 土・日・祝の午後1～3時に昔体験。予約不要
<b>ふじみ野市立大井郷土資料館</b> TEL：049-263-3111 ・東武東上線/ふじみ野駅から、東武バス（大井循環行き）で「文京学院大学前」下車、1分	<b>五月人形展</b> 4/14（金）～5/14（日）  <b>★常設展示★</b> 川越街道と大井宿、武蔵野台地の畑作道具（県指定文化財）など	<b>郷土の伝承あそび「こいのぼりづくり」</b> 4/22（土） ※要申込  <b>郷土の伝承あそび「貝がら細工」</b> 6/24（土） ※要申込
<b>ふじみ野市立上福岡歴史民俗資料館</b> TEL：049-261-6065 ・東武東上線/上福岡駅から徒歩20分	<b>企画展「懐かしのぬくもり～湯たんぽ・あなか～」</b> 3/25（土）～5/14（日）  <b>★常設展示★</b> 新河岸川舟運、権現山古墳群、ほうきづくり、陸軍造兵廠など	<b>★福岡河岸記念館（ふじみ野市福岡3-4-2）の事業離れ特別公開（予定）</b> 4/29（土）・5/3（水）・5/5（金）
<b>三芳町立歴史民俗資料館</b> TEL：049-258-6655 ・東武東上線/みずほ台駅から徒歩25分	<b>歳時記展示「ひな人形展」</b> 4月9日（日）まで <b>「端午の節句」</b> 4月18日（火）～5月14日（日） <b>ミニ企画展「ほたるの一生」</b> 5月23日（火）～6月25日（日） <b>夜間特別開館</b> 夜9時まで ※夜間開館の日程はHP等で確認してください	<b>こぶしの里でほたるを見よう</b> 5月下旬～6月上旬 <b>★土曜体験教室</b> 4/23（日）・5/20・6/17 ※要申込 内容はHP等で確認してください。 <b>★ジュニア三富塾「カブトムシ観察キット作り」</b> ※日程はHP等で確認してください
<b>毛呂山町歴史民俗資料館</b> TEL：049-295-8282 ・東武越生線/武州長瀬駅から徒歩30分	<b>☆平成28年度 歴史民俗資料館ボランティア活動報告展</b> 展示期間：～4月15日（土）まで 歴史民俗資料館で活動する古文書サークル、藍染めサークル、古道を楽しむ会、毛呂山醤油造りサークルのほか、学校教育との連携で活躍するサポーターの取り組みを紹介します。	<b>☆第11回歴史民俗資料館まつり</b> 開催日：4月9日（日）9時30分～15時 <b>☆春季特別公開「桂木寺木造伝釈迦如来坐像」</b> 展示期間：4月1日（土）～5月14日（日） 県内最古級の木彫仏である桂木寺伝釈迦如来像を公開します。
<b>山崎美術館</b> TEL：049-224-7114 ・東武東上線/川越駅から、徒歩20分 ・西武新宿線/本川越駅から、徒歩10分	<b>「陽春展」</b> 4月1日（土）～6月11日（日） 橋本雅邦「鍾馗図」「鯉の図」をはじめ、五月の節句に因んだ作品を公開。他に、山崎家に伝わる五月人形。官製記念絵はがき <b>「盛夏展」</b> 6月17日（土）～8月28日（月） 橋本雅邦の作品はもとより、菊池容斎の作品を展示する当館所蔵の油彩画（和田英作、足立源一郎 他）	
<b>吉見町埋蔵文化財センター</b> TEL：0493-54-9111 ・東武東上線/東松山駅から、川越観光バス（鴻巣免許センター行）「吉見百穴入口」下車、5分	<b>●企画展示</b> 3月18日（土）～11月12日（日） <b>「百穴発掘130年」</b> 考古学イラストレーターさかいひろこ氏による百穴発掘に関わるイラストや写真を中心に展示する企画展。 <b>●常設展示</b> 吉見町内から出土した遺物や町内の遺跡・史跡のパネル展示	<b>埴輪・勾玉づくり</b> 古代の装飾品「勾玉」や粘土で「埴輪」を作れます。 <b>※文化財ボランティア募集中</b> 詳細は、直接センターへお問い合わせください。